

第3回 子どものからだと心・北海道研究会議

主催 北海道大学大学院教育学研究院体力科学研究室



大会長 水野 眞佐夫
事務局長 齋藤 由利子

あいさつ

今年で3回目を迎える「子どものからだと心・北海道研究会議」が体育の日の前日、10月9日（日）に開催される運びとなりました。午前の部は、全国連絡会議議長・野井真吾先生から、昨年実施された子どものからだに現れた“おかしさ”の実感調査の結果を報告して頂きます。また、午後の部では、世界の研究最前線でご活躍されている時間生理学の若手第一人者・山仲勇二郎先生をお迎えしての講演を企画いたしました。本研究会議において、子どものからだと心のハーモニーを育む皆さまの日々の取り組みに活かせる秘策が見つかることを期待いたします。

子どものからだと心・北海道研究会議 大会長 水野 眞佐夫

開催日時 2016年10月9日（日）

日程

9:40	10:00	10:10	12:00	13:00	14:00	16:00
受付	開会式	実感調査2015の結果報告	昼食	白書ポイント報告	講演・質疑	

生物時計の仕組みから子どもの健康を考える

連絡会議議長 野井 真吾 氏
(日本体育大学体育学部教授)

北海道大学大学院教育学研究院 准教授
健康体育学分野 生活健康学研究室
山仲 勇二郎 氏



講師紹介

2002年国土舘大学体育学部体育学科卒業、在学中は体育教師を目指しながら、サッカー・トライアスロンなどの競技に打ち込む。専修教員免許取得をめざして進学した山梨大学修士課程において千葉県循環器病センターの本間甲一医師と共に心血管系自律神経機能検査法の国内基準値を作成、臨床現場で実用化されたことをきっかけに教員志望から研究者志望へ。運動による生体リズム調節研究を希望し、2004年北海道大学医学研究科博士課程に進学、時間生物学研究の第一人者である本間研一教授に師事し、人を対象とした時間隔離実験を開始。主な研究テーマは、運動や食事など、光以外の同調因子が生物時計に及ぼす作用の解明。2016年度からは教育学部に移動し、時間生物学、睡眠科学、生理学を基盤にした「生活健康学研究室」を立ち上げ、生涯にわたり健康に暮らすためにはどのような点に気をつけて生活すれば良いのか、という疑問に答える研究成果を発信することを目指して研究中。本講演では、私たちが備えている生物時計の構造と機能について、研究成果を交えながら紹介し、現代の子ども達の抱える健康問題と、生物時計との関連性についてお伝えしたい。

場所 : 北海道大学 文系講義棟 W103

参加費 : 4000円 子どものからだと心白書2015年版代金(2100円)含む
(白書持参の方は、2000円)
学生・院生 2000円

*事前の参加申し込みは必要ありません。直接会場においでください。

子どものからだと心・連絡会議って何？

子どものからだと心・連絡会議
ホームページより

私たち「子どものからだと心・連絡会議」は、子どものからだと心が豊かに育つことを願い、子どものからだと心の変化を正確に捉え、確かな実践の方途を探るネットワークとして、子どものからだと心に関する権利の向上を目指して、国際児童年の 1979 年に結成した NGO 団体です。結成以来、“総合科学”の立場から“団体研究法”という研究方法を用いて、子どものからだについての“証拠 (Evidence)”を揃えて、次のような“国民的科学運動”を展開しています。

まず、年に 1 回、その年に各地で取り組んだ子どもの“からだと心”に関する調査や実践の成果と教訓を持ち寄って、「子どものからだと心・全国研究会議」を開催しています。この全国研究会議では、子どもの“からだと心”に現れている「おかしさ」を何とか食い止め、子どもたちを“いきいき”させるために、保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学などの教師や養護教諭、栄養士、調理師、医師、保健師はもちろん、親や子どもも参加して議論が繰り広げられています。

次に、上記の全国研究会議の討議資料として、毎年 12 月に『子どものからだと心 白書』を発行しています。この白書は、「生存」「保護」「発達」「生活」の観点をベースに、「第 1 部 “証拠” と “筋書き” に基づく今年の子どものからだと心 (トピックス)」、「第 2 部 子どものからだと心の基本統計」、「第 3 部 講演記録」で構成されており、子どもの“からだと心”に関する国内外の動向や公表されている政府統計などを連絡会議なりに分析した結果、さらには連絡会議独自の調査や会員による調査の結果が数多く盛り込まれています。

さいごに、年に 1 回の全国研究会議をつなぐために、「からだと心・ニュース」を年 4 回発行し、連絡会議の会員のみなさんに届けています。このニュースでは、時々刻々変化する子どもの“からだと心”に関する情報を即座に交流できる場として、会員のみなさんに活用されています。

以上の活動の他にも「子どもの権利条約」を批准している各国で、子どもの権利保障がどのような状況にあるのかを審査する「国連・子どもの権利委員会」に対して、日本の子どもの“からだと心”に関する権利保障の状況を報告書にまとめて届けたり、子どもの“からだと心”に関する必要な情報をブックレットというスタイルで発行したり、「子どものからだと心の全国的共同調査項目」を提案し、そのデータの収集と分析に努めたり、という活動も展開しています。

どなたでも入会できる NGO 団体です。ご関心のある方は、お気軽に事務局までご一報ください。入会金は無料、年会費は ¥4.000 円 (『子どものからだと心 白書』代含む) です。

そして、21 世紀を真の「子どもの世紀」にするために、子どもの“からだと心”が健やかに育つための運動を一緒に推進してくださればと思います。



1冊 2100円

子どものからだと心・連絡会議

人文・社会科学総合教育研究棟

1F 103号

JR札幌駅・地下鉄札幌駅・地下鉄北12条駅
下車
駐車場はございませんので、公共の交通機関
でおいでください

